

2020年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年8月5日

上場会社名 株式会社コロプラ 上場取引所 東
 コード番号 3668 URL https://colopl.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 馬場 功淳
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役コーポレート本部長 (氏名) 原井 義昭 TEL 03(6721)7770
 四半期報告書提出予定日 2020年8月12日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・証券アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2020年9月期第3四半期の連結業績（2019年10月1日～2020年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年9月期第3四半期	32,654	18.4	9,294	-	9,205	-	6,608	-
2019年9月期第3四半期	27,579	△16.6	493	△90.2	△16	-	△149	-

(注) 包括利益 2020年9月期第3四半期 7,085百万円 (-%) 2019年9月期第3四半期 △274百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2020年9月期第3四半期	円 銭 51.74	円 銭 51.54
2019年9月期第3四半期	△1.17	-

(注) 2019年9月期第3四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年9月期第3四半期	83,343	74,403	89.3
2019年9月期	74,740	69,433	92.9

(参考) 自己資本 2020年9月期第3四半期 74,402百万円 2019年9月期 69,432百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年9月期	-	0.00	-	17.00	17.00
2020年9月期	-	0.00	-	-	-
2020年9月期（予想）	-	-	-	-	-

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年9月期の連結業績予想（2019年10月1日～2020年9月30日）

当社グループを取り巻く事業環境は短期的な変化が激しいことから、当社グループの業績の見通しについては適正かつ合理的な数値の算出が困難であるため、業績予想の開示をいたしません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
なお、特定子会社の異動には該当していませんが、当第3四半期連結会計期間において、株式会社MAGES.の株式を取得したため、連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P.6「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年9月期3Q	129,607,536株	2019年9月期	129,288,500株
② 期末自己株式数	2020年9月期3Q	1,778,259株	2019年9月期	1,778,039株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年9月期3Q	127,712,827株	2019年9月期3Q	127,374,613株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料における予想値及び将来の見通しに関する記述・言明は、弊社が現在入手可能な情報による判断及び仮定に基づいております。その判断や仮定に内在する不確実性及び事業運営や内外の状況変化により、実際に生じる結果が予測内容とは実質的に異なる可能性があり、弊社は将来予測に関するいかなる内容についても、その確実性を保証するものではありません。

○添付資料の目次

1.	当四半期決算に関する定性的情報	2
	(1) 経営成績に関する説明	2
	(2) 財政状態に関する説明	2
	(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2.	四半期連結財務諸表及び主な注記	3
	(1) 四半期連結貸借対照表	3
	(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
	四半期連結損益計算書	
	第3四半期連結累計期間	4
	四半期連結包括利益計算書	
	第3四半期連結累計期間	5
	(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
	(継続企業の前提に関する注記)	6
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
	(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	6
	(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
	(セグメント情報)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

2020年の国内ゲームアプリ市場は安定成長を続けることが予想されており、「ファミ通ゲーム白書2020」によると、2019年に1兆2,140億円まで成長した市場規模は、2021年には1兆2,720億円に達すると予測されております。また、The Goldman Sachs Group, Inc.の調査によると、VR(仮想現実:VirtualReality)のハードウェア及びソフトウェアの世界市場規模は、2025年までに590億ドルに達すると予測されております。

このような環境の中、当社グループは、スマートフォン向けの既存ゲームについてはユーザとのエンゲージメントを高めることを意識し、新規ゲームについてはその投入に向けて注力してまいりました。また、VR端末向けコンテンツへの注力も進めており、様々な開発実験を行ってまいりました。

当第3四半期連結累計期間において、売上の多くを占めるスマートフォン向けゲームでは、他社IPタイトルの「ドラゴンクエストウォーク(企画・制作:株式会社スクウェア・エニックス、開発:当社)」が引き続き堅調に推移し、当社グループの連結業績に貢献しました。また、自社IPタイトルにおいては、主力タイトルである「白猫プロジェクト」が当四半期においてTVアニメ「鬼滅の刃」とのコラボイベントを開催するなど、好調に推移いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は32,654百万円(前年同四半期比18.4%増)、営業利益は9,294百万円(同1,784.5%増)、経常利益は9,205百万円(前年同四半期は16百万円の経常損失)、親会社株主に帰属する四半期純利益は6,608百万円(前年同四半期は149百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失)となりました。

なお、当社グループにおける報告セグメントはモバイルサービス事業のみであり、開示情報としての重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は70,980百万円(前連結会計年度末比6,128百万円増)となりました。これは主に、現金及び預金が増加したことによるものであります。

また、固定資産は12,363百万円(同2,473百万円増)となりました。これは主に、投資その他の資産が増加したことによるものであります。

以上の結果、総資産は83,343百万円(同8,602百万円増)となりました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は8,392百万円(同3,608百万円増)となりました。これは主に、未払法人税等が増加したことによるものであります。

また、固定負債は547百万円(同23百万円増)となりました。これは主に、その他固定負債が増加したことによるものであります。

以上の結果、負債合計は8,939百万円(同3,632百万円増)となりました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は74,403百万円(同4,969百万円増)となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上に伴い利益剰余金が増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループを取り巻く事業環境は短期的な変化が激しいことから、当社グループの業績の見通しについては適正かつ合理的な数値の算出が困難であるため、業績予想の開示はいたしません。なお、新型コロナウイルス感染症による当事業年度の業績への影響は、現時点では限定的と考えておりますが、引き続き今後の動向を注視してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	55,473	62,765
売掛金	6,549	5,706
たな卸資産	452	1,239
その他	2,413	1,323
貸倒引当金	△37	△54
流動資産合計	64,851	70,980
固定資産		
有形固定資産	1,537	778
無形固定資産		
のれん	—	956
その他	51	61
無形固定資産合計	51	1,018
投資その他の資産	8,300	10,566
固定資産合計	9,889	12,363
資産合計	74,740	83,343
負債の部		
流動負債		
未払金	3,325	2,539
未払法人税等	109	2,501
その他	1,348	3,350
流動負債合計	4,783	8,392
固定負債		
資産除去債務	520	445
その他	3	101
固定負債合計	523	547
負債合計	5,307	8,939
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,510	6,536
資本剰余金	6,269	6,295
利益剰余金	61,376	65,816
自己株式	△4,644	△4,645
株主資本合計	69,511	74,003
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△79	398
その他の包括利益累計額合計	△79	398
非支配株主持分	0	1
純資産合計	69,433	74,403
負債純資産合計	74,740	83,343

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2019年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年6月30日)
売上高	27,579	32,654
売上原価	19,758	17,229
売上総利益	7,820	15,425
販売費及び一般管理費	7,327	6,131
営業利益	493	9,294
営業外収益		
受取利息	37	42
有価証券利息	11	6
投資有価証券売却益	36	93
雑収入	76	125
営業外収益合計	161	267
営業外費用		
為替差損	168	24
投資有価証券評価損	381	160
投資有価証券売却損	—	68
デリバティブ運用損	—	76
雑損失	121	25
営業外費用合計	671	355
経常利益又は経常損失(△)	△16	9,205
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△16	9,205
法人税等	132	2,597
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△149	6,607
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△0	△0
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△149	6,608

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2019年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△149	6,607
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△124	477
その他の包括利益合計	△124	477
四半期包括利益	△274	7,085
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△274	7,085
非支配株主に係る四半期包括利益	△0	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

当第3四半期連結会計期間より、株式会社MAGES.は株式を取得したため、連結の範囲に含めております。

なお、コロプラネクスト4号ファンド投資事業組合は当社の特定子会社に該当しております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報)

当社グループにおける報告セグメントはモバイルサービス事業のみであり、開示情報としての重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。